

熊商モード

新熊商ホームページ <http://sh.higo.ed.jp/kumamoto-ch>

第71回卒業証書授与式

校長式辞(祝 卒業) 熊本県立熊本商業高等学校 校長 郷 慶次
 【※熊本県立熊本商業高等学校→「熊商」に略式で表示】～抜粋～
 立春、雨水と過ぎ、やがて啓蟄となり、草木が芽吹き始め、冬眠していた虫たちが春の訪れを感じて穴から出てくる、と言われる季節を迎えようとしています。(中略)ただ今、4学科364人に卒業証書を授与いたしました。皆さん、卒業おめでとう。本日、門出の日を迎えるに当たり、一言お祝いの気持ちを表したいと思います。先ほど、保護者の皆様が見守る中、堂々と入場し、凛として着座している姿を見て、3年前の入学式を思い出しています。皆さんが大きく成長してくれたという嬉しさを今、感じています。(中略)保護者の皆様におかれましては、お子様の御卒業を心から喜んでおられることと存じます。職員を代表してお祝い申し上げます。3年前、念願が叶い熊商への入学を許可されて以降、本日まで、御家庭でも、様々な出来事があり、喜びや悲しみ、御苦労もあつたことと拝察いたします。今日のお子様の高校生活最後の晴れ姿に、3年間の様々な出来事が重なり、感慨もひとしおのことと思います。皆様には、本校の教育内容を理解していただいたことで、3年間の教育活動を着実に進めることができました。(中略)3年前の4月、熊本はこれまでに経験したことのない大きな地震に見舞われました。皆さんが熊商に入学して間もなく、学校は3週間の休校となり、延期や中止を余儀なくされた行事も多く、皆さんが楽しみにしていた高校生活に慣れるまで時間が必要でした。(中略)皆さんは熊商入学後、初めて聞く専門用語やビジネスに関する計算に戸惑いながらも、全員が初めて商業の科目を学びました。(中略)商業を学ぶ過程で、ビジネス活動の根底には信用を得て、信頼を築くことが大切であることを理解し、加えて、場面に応じた言葉遣いや身なり、振る舞い、気持ちのこもった挨拶なども体得したと思っています。皆さんは周りの人と協調して賢く生きていくこともできる人であると思っています。(中略)

私から皆さんに贈りたい言葉があります。「思いやり」と「感謝」の2つです。私が皆さんに幾度となく述べた論語にある「恕」は、人と交わる。人とともに過ごす中で大切な言葉と思っています。「己の欲せざる處に人に施すことなかれ」。即ち「自分にされたくないことを人に対して行わない」という教えを忘れず、思いやりの気持ちを持って過ごして欲しいと願っています。また、「感謝」は素直な気持ちを持つことに通じるとも思っています。家族に、友人に、周りの人に対してありがとうと素直に言えることは素晴らしいことと思います。人との関係を築き、繋がりを深めることにもなります。今日は皆さんが高校生活に区切りをつける日です。早速、お世話になった方々に素直に感謝の気持ちを伝えて欲しいと思います。皆さんとの別れの時が来ました。皆さんは熊本商業高校での三年間を礎にして、自らの夢や目標を実現するという志を高く持ち、賢く、たくましく前進してください。この学舎を巣立ってゆく皆さんが、健康で、幸せな人生を送ることを祈念して式辞いたします。【平成31年(2019年)3月1日】

<答辞> 第71回卒業生総代 卒業生総代 向 鞠華
 冬の冷たい風もようやく穏やかさを増し、桜の花が咲き始める今日、私たち364名はこの熊商を卒業する日を迎えました。本日は私たちの為に、このような素晴らしい卒業式を挙げて頂き、心より感謝致します。(中略)思い返せば3年前、初めは学校生活に慣れ、新しい友人を作ることができるか心配でした。しかし、すぐに阿蘇での集団宿泊訓練があり、クラスメートと一緒に過ごすうちに友達もでき、これから楽しい高校生活を送ることができるかとワクワクしていました。ところが阿蘇から帰った翌日、熊本地震が私たちを襲い、学校は1ヶ月間休校となりました。(中略)私事ですが、この場を借りてお礼を言いたい人がいます。それは両親です。日頃は照れ臭くてなかなか言えないけれど、お父さん、お母さん。18年間私を育ててくれてありがとう。どんな時でも必ず私の味方でいてくれてありがとう。私はお母さんとお父さんのことを心から尊敬しています。(中略)私は、寮に入ったからこそ今まで当たり前だと思っていたことが当たり前ではないのだと気づきました。温かいご飯が食べられるのも、洗濯物ができているのも、帰ったら「お帰り」と言ってくれるのも…本当に感謝の気持ちでいっぱいでした。

在校生の皆さん。先ほどは私たち卒業生へ激励の言葉をありがとうございました。来年度は平成から新たな年号に代わり、新しい時代の幕開けとなります。熊商の伝統を引き継ぎつつ、新しい風を巻き起こしてください。皆さんの活躍を心から願っております。卒業生の皆さん。楽しい3年間を本当にありがとうございました。皆さんのお陰でたくさんの思い出を作ることができました。皆さんの協力があったから団幕やモザイクアート等の新しい企画を実行に移し、やり遂げることができました。特に生徒会の皆と3年間共に過ごしてきた寮の皆にはたくさん迷惑をかけました。(中略)皆さんの協力と支えがなければ何ひとつやり遂げることができなかったと思います。本当に感謝しています。

そして3年間、私たちに厳しくも温かいご指導をして下さった先生方。私たちが学校生活や部活動の事で悩んでいると親身になって相談に乗って下さいました。進路について相談した時、私たち以上に調べて一緒に考え、何度も面接指導をして下さったことは忘れられません。(中略)これから先生方と何気ない会話をすることもなくなると思うと本当に寂しい気持ちです。これから先、きっと私たちにたくさんの困難が待ち受けていることでしょう。でも、そんな時は、この学び舎で辛い時も楽しい時も共に生活してきた先生や仲間の顔、いつも支えてくれた家族の顔を思い出して頑張ります。そうすればきっと力が湧いてくると思います。私たちは、本日をもって熊商を卒業しますが、この学び舎で学んだことを胸に、それぞれの夢に向かって歩み続けます。これまで私たちを支えて下さった全ての方々へ御礼を申し上げますとともに、熊商の益々のご発展をお祈りし、お別れの言葉と致します。【平成31年3月1日】

熊本県立 熊本商業高等学校

熊商モード 平成30年度 第6号
 平成30年3月20日(水)

発行者:郷 慶次
 編集者:企画情報部

〒862-0954
 熊本市中央区神水1丁目1番2号
 TEL (096)384-1551
 FAX (096)386-5040

～ 目次 ～

- 1 卒業式(校長式辞、答辞)
- 2 校内持久走大会
- 3 合格体験談を聞く会
- 4 全国大会・九州大会出場!
- 5 学校評価アンケートの結果
- 6 平成30年度進路状況報告



第27回校内持久走大会



2月8日(金)、総合運動公園にて校内持久走大会が開催されました。コースは県民総合運動公園陸上競技場からスタートし、運動公園内周回コース(男子:2周11.3km、女子:1周6.2km)を走りました。早期より保護者の皆様にご準備をいただき、最低5℃、最高12℃の曇りの天気、生徒達の冷え切った体を、温かいうどんで、心も体もホッとすることができました。クラス団体の部では、男子が【1位】2年7組【2位】2年4組【3位】1年1組、女子が【1位】1年7組【2位】2年5組【3位】2年7組でした。

男子 個人の部			女子 個人の部		
順位	クラス	氏名	順位	クラス	氏名
1	2-4	笹井	1	1-5	江口
2	2-5	宮本	2	1-7	西寺
3	1-1	大塚	3	2-7	松村



3年生の合格体験談を聴く会



←生面接練習の様子

2月13日(水)、県内外の大学や企業に内定が決まった3年生の合格体験談を聴く会が本校で行われました。前半の全体会は1・2年生全員が進路決定までの体験を聴き、後半では2年生を対象に、民間就職、公務員、大学・短大、専門学校等の4分科会が開かれました。3年生が試験や面接対策、この時期に頑張っておくこと等を具体的に伝えてくれました。また10回以上面接の練習をした3年生が急遽、生面接練習を披露する場面もありました。

<2年生の感想>

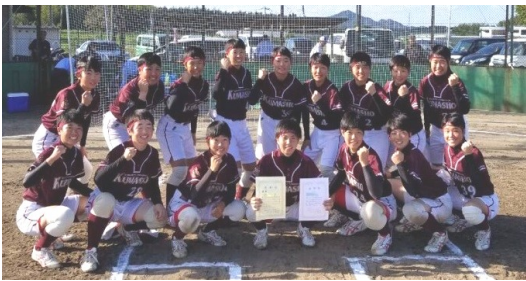
- 面接などで自分をアピールするものをしっかり持っていることや、コミュニケーション能力を持つことが合格への鍵だと思いました。(進)
- 私の進路には英語が必要なので英語の勉強の仕方を教えて下さった先輩のお話がとても参考になりました。(進)
- 実際の先輩の話聞いたことで、面接でどんな事を聞かれたのか、何をすれば良かったとか、教えて下さり、今からできる事が見えてきたのでこれからの学校生活につなげていきたいです。(就)
- 通学の空いている隙間時間に勉強をしていた先輩が多くいらっしゃったので、これから私も実践しようと思いました。(就)

熊商ホームページをぜひご覧になってください
<http://sh.higo.ed.jp/kumamoto-ch>
 HPの行事アルバムに写真多数掲載中

全国大会・九州大会進出！

ソフトボール部（全国大会）

私たちソフトボール部は、3月15日から行われる全国選抜大会に出場します。1回戦の相手は、静岡県代表の浜松市立高校で、日本代表に選ばれているピッチャーとの対戦です。冬場のトレーニングで、攻守ともレベルアップしました。1月には、沖縄での招待試合で早い時期から実戦練習を行うことができました。大会では、1つでも多く勝てるよう頑張ります。応援よろしくお願ひします。（3月11日時点の記事です）



女子バスケ（九州大会）

私たち女子バスケットボール部は、3月22日から行われる全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会(福岡市)に出場します。県予選では惜しくも2位でしたが、その悔しさをバネに、日々練習を積み重ねてきました。九州大会では、熊本県の代表として、強豪相手に粘り強い熊商のバスケットをして、勝ち進めるように頑張ります。応援よろしくお願ひします。

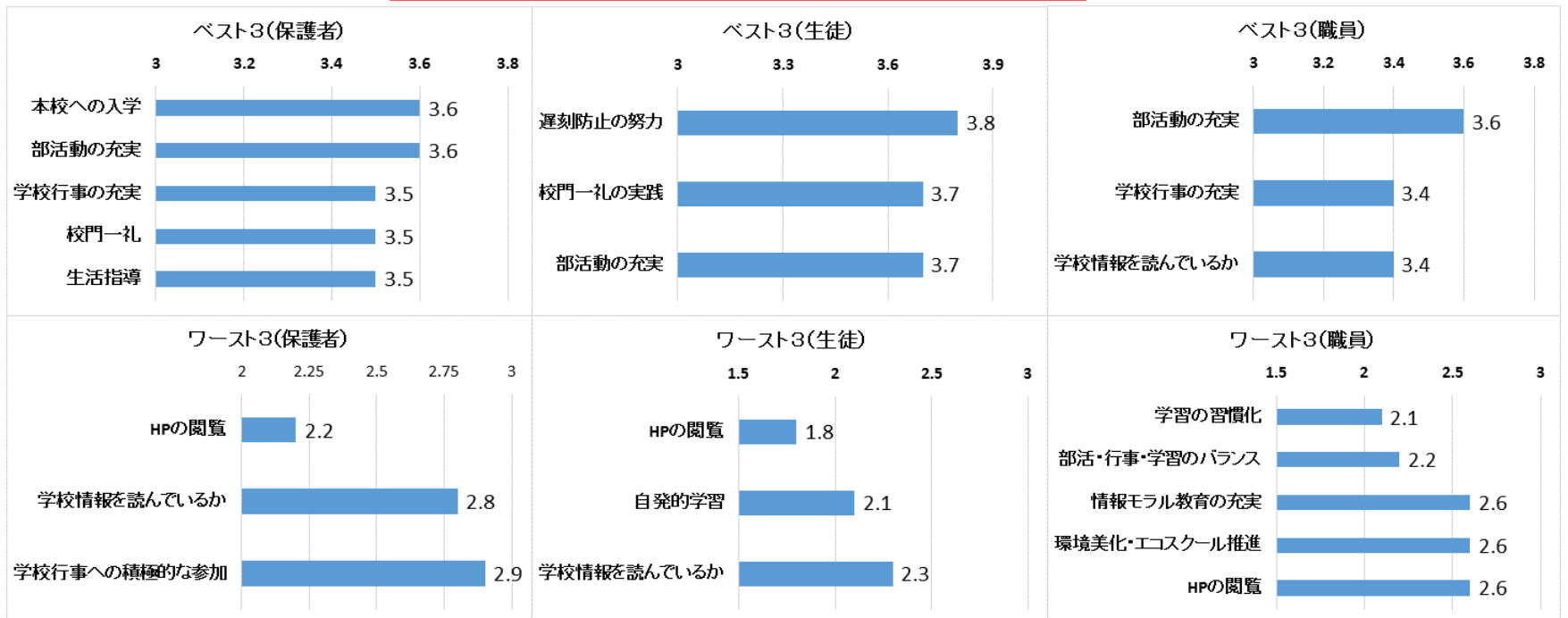
簿記部～税理士試験科目合格！！～

簿記部 前田

この度、8月に行われた税理士試験において、「簿記論」に科目合格することができました。税理士試験を高校生が受験するには、2年生までに日商簿記1級または全経簿記上級に合格する必要があります。今回受験資格があった4名全員が「簿記論」に合格。うち1名は「財務諸表論」に合格する結果を残すことができました。勉強に取り組む中で1番に感じたことが、周りの存在の大切さです。私には、何不自由なく勉強が出来る環境といつも鼓舞してくださる先生方、切磋琢磨しあう仲間、1番近くで応援してくれる家族がいます。そのおかげで毎日の勉強も辛く感じたことはなく、楽しみながら勉強することが出来ました。決して一人の力では得ることの出来なかった結果だと思うので、これからも感謝の気持ちを常に持ち生活していきます。また、今までたくさんの人に支えていただいた分、次は私が自分自身の力で誰かを支え、将来、税理士という職業を通して一人でも多くの人を笑顔に出来るような存在になります。そして、これから熊本商業高校に入学してくる後輩たちに夢と希望を与え、たくさんの人の人生を切り拓き、高校を卒業しても熊商ブランドの名を背負って活躍できるよう精進して参ります。

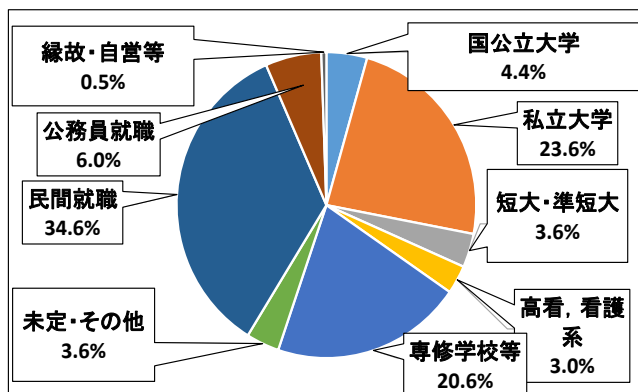


学校評価アンケートの結果



保護者の皆様からは、「本校へ入学させて良かった」や「部活動が充実している」という項目において高い評価を頂いています。また、生徒指導に関する項目(校門一例、遅刻防止)等は、保護者・生徒ともに高い評価を頂いています。一方、ホームページ閲覧の評価が今年は大幅に低いので、理由を探ってみました。ホームページがリニューアル致しましたが、スマートフォン等からの閲覧が難しく、情報が見えにくい箇所が多くありました。しかしながら、今年1月にまた新たにリニューアルされ、スマートフォン等からの閲覧が大変しやすくなりました。この機会に是非、保護者・生徒へその旨を報告し、ホームページアクセス増加に結び付けたいと考えております。次に、保護者からの情報提供について評価が低いので、理由を探りました。学校からのお知らせ(校長だより、熊商モード、進路ニュース、PTA新聞等)を読んでもらえるかどうかについて尋ねたところ、あまり読んでない(25%)、読んでない(7%)という状況でした。生徒にそれらのお知らせを保護者に渡しているかを尋ねたところ、渡し忘れていた(21%)渡ししていない(13%)という結果でした。保護者の皆様に届くよう、生徒諸君に徹底させたいと考えています。

平成30年度 進路状況報告



進学者人数は、4年制大学が102名(国公立16名、私立86名)、短期大学7名、県立技術短大6名、専修学校75名、看護系の学校11名です。主な学校をあげると、国公立大では熊本県立大(8名)をはじめ、昨年に引き続き北九州市立大(2名)、佐賀大(2名)、長崎県立大、昨年行かなかった大分大、山口大(2名)も復活しました。私立大は熊本学園大(47名)をはじめ崇城大、ルーテル学院大、尚綱大など県内のほとんどの大学に進学者がいます。県外では俗に「MARCH」と呼ばれる明治(2名)、立教、中央(4名)をはじめ、日本、駒澤、福岡、立命館アジア太平洋など数多くの大学に進学します。短期大学は例年多い尚綱短大の幼児教育学科に4名が進みます。看護系は、熊本市医師会看護専門学校をはじめ、熊本駅前看護リハや上天草看護など11名が進学します。理学療法や作業療法、歯科技術など医療分野にも約20名の生徒が進学します。その他、熊商で学んだことをもっと深めたいということから簿記や情報処理などの専門学校にも多くの生徒が進みます。次に就職ですが、今年度も約80%の人が県内就職で、高い県内就職率となりました。また今年度も多くの求人をいただくことができました。(県内求人414件(昨年より約50件増)、県外求人1105件(昨年より約140件増))また、本校生に希望の多い事務職での求人も多くあり、民間就職者のうち約54%の人が事務職に就きます。公務員については、高い学力と誠実な人柄が求められ、非常に高い競争率の中、22名(昨年より6名増)が4月から公務員として働くことになりました。進路先は国家一般や税務職、海上保安庁、そして熊本県や各市町村の職員、熊本県警、自衛官などです。